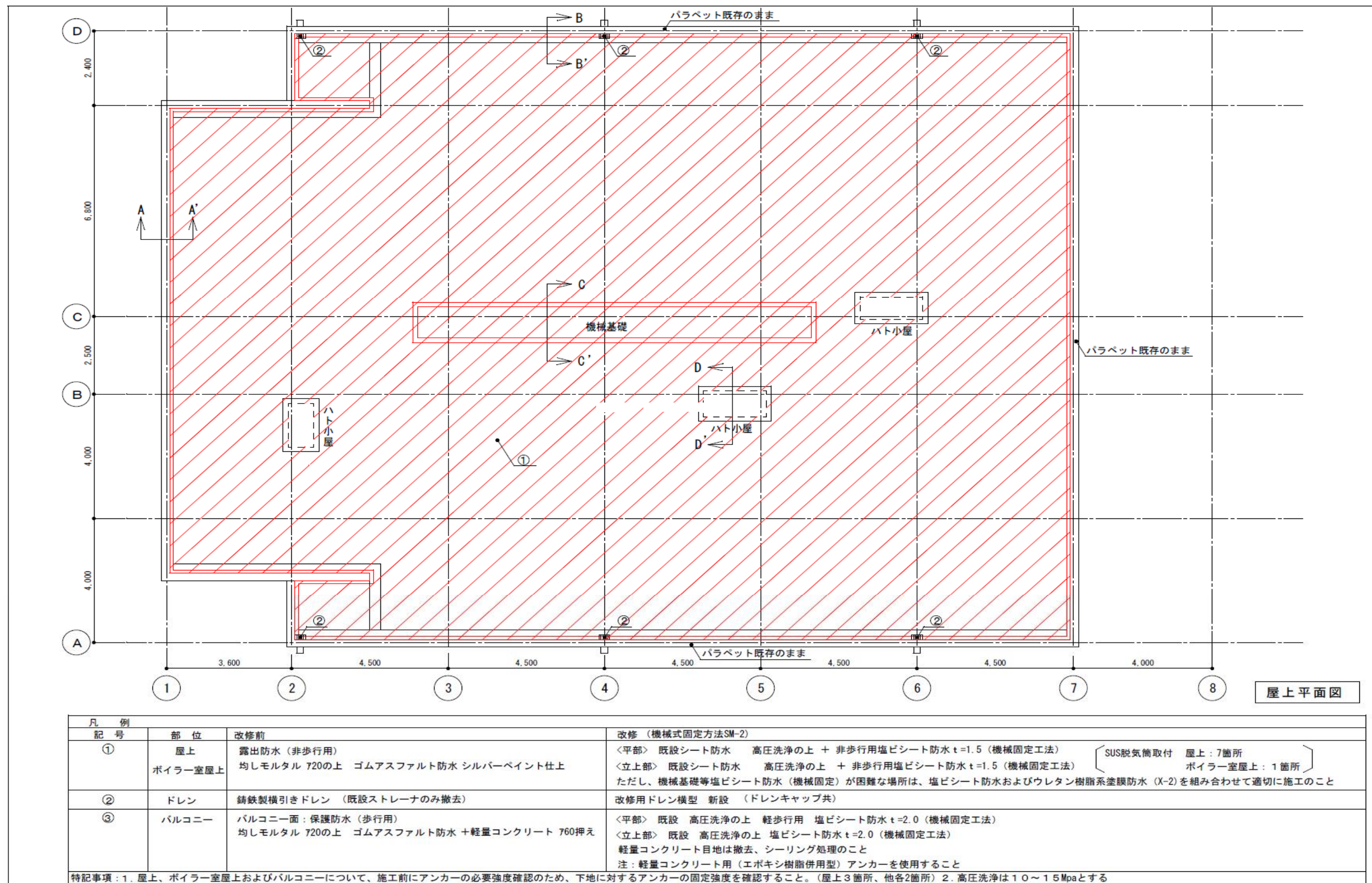
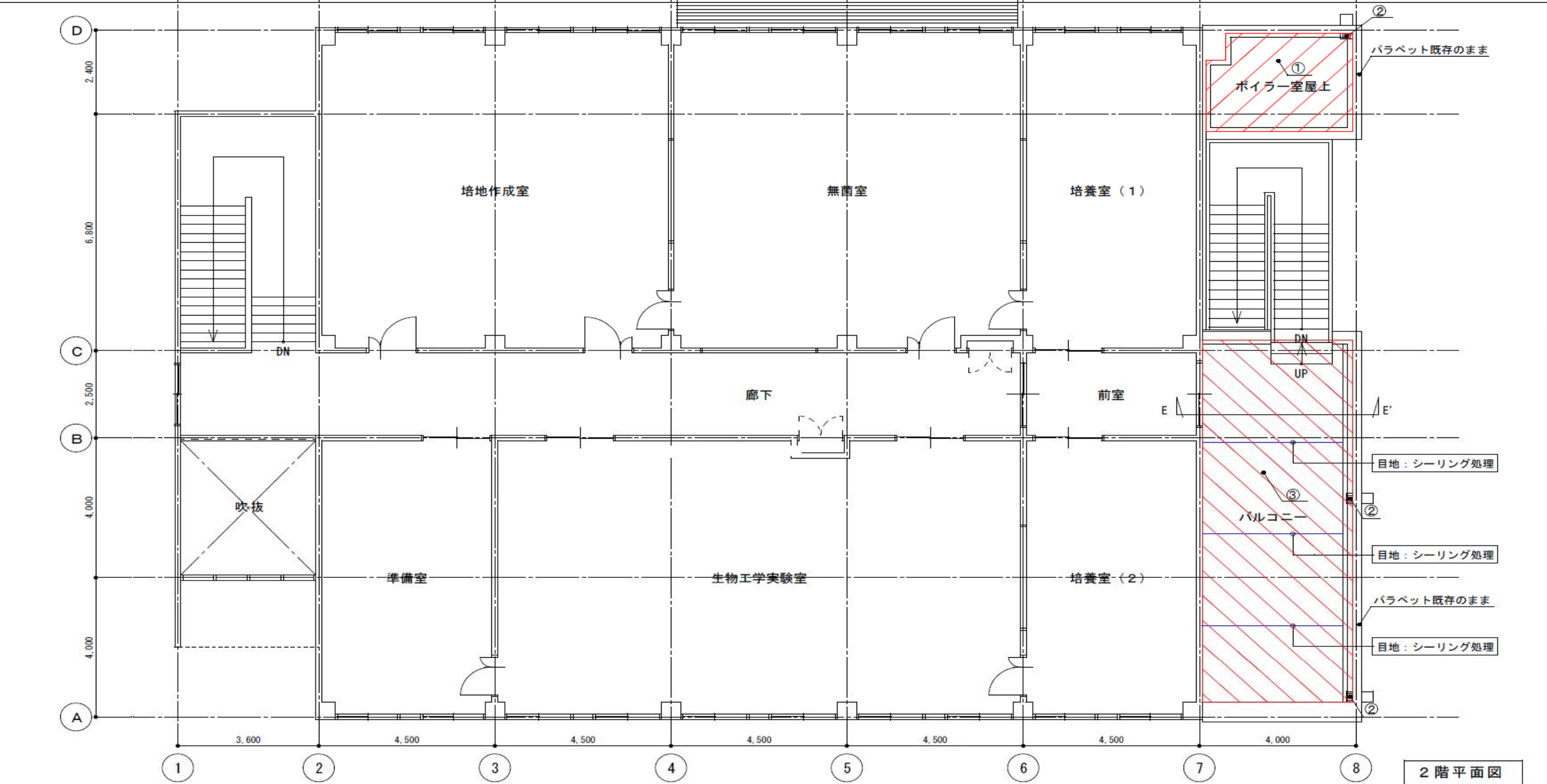




防水改修 屋上平面図



2 階平面図

凡 例			
記 号	部 位	改修前	改修 (機械式固定方法SM-2)
① 	屋上 ボイラー室屋上	露出防水 (非歩行用) 均しモルタル 720の上 ゴムアスファルト防水 シルバーペイント仕上	〈平部〉 既設シート防水 高圧洗浄の上 + 非歩行用塩ビシート防水 t=1.5 (機械固定工法) 〈立上部〉 既設シート防水 高圧洗浄の上 + 非歩行用塩ビシート防水 t=1.5 (機械固定工法) ただし、機械基礎等塩ビシート防水 (機械固定) が困難な場所は、塩ビシート防水およびウレタン樹脂系塗膜防水 (X-2) を組み合わせて適切に施工のこと
②	ドレン	鋳鉄製横引きドレン (既設ストレーナのみ撤去)	改修用ドレン横型 新設 (ドレンキャップ共)
③ 	バルコニー	バルコニー面: 保護防水 (歩行用) 均しモルタル 720の上 ゴムアスファルト防水 + 軽量コンクリート 760押え	〈平部〉 既設 高圧洗浄の上 軽歩行用 塩ビシート防水 t=2.0 (機械固定工法) SUS脱気筒取付 1箇所 〈立上部〉 既設 高圧洗浄の上 塩ビシート防水 t=2.0 (機械固定工法) 軽量コンクリート目地は撤去、シーリング処理のこと 注: 軽量コンクリート用 (エポキシ樹脂併用型) アンカーを使用すること

特記事項: 1. 屋上、ボイラー室屋上およびバルコニーについて、施工前にアンカーの必要強度確認のため、下地に対するアンカーの固定強度を確認すること。(屋上3箇所、他各2箇所) 2. 高圧洗浄は10~15Mpaとする

防水改修 2階平面図